



THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

札幌クラブ

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

EMC(Extension, Membership, Conservation)

— 主題 —

国際会長
アジア会長
東日本区理事
北海道部部长
札幌クラブ会長

「輝かそう、あなたの光を」
「変革のための光となろう」
「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信と喜びを感じる機会を！」
「楽しく仲良く活動しよう」
「充実した人生を送るためのワイズ活動」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)
利根川恵子 (川越)
山田 公平 (宇都宮)
古賀 勝己 (北見)
小野 健 (札幌)

札幌クラブ役員
会長 小野 健
副会長 小谷 和雄
書記 山崎 修
会計 秋葉 聡志
直前会長 伏木 康

「夢なき者は理想なし 理想なき者は信念なし 信念なき者は計画なし 計画なき者は実行なし 実行なき者は成果なし 成果なき者は幸福なし ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず。」 渋沢栄一 小野 健選

巻頭言

「大阪から北の国へ来たワイズメン」 札幌クラブ 森本 武



1999年、本州（大阪）と北海道（倶知安）の二重生活が始まりました。都会の便利さ、何処へ行くにも公共交通機関があるので便利で、季節に関係なく、ワイズ例会に出席するにもスムーズです。買い物も近くにあるので歩いて+いけます。初めての冬、大阪から車に乗って行ったジーゼル車でガソリン車でガソリン車もよく分からないので満タンにして行きましたが、このことが原因で、ある朝エンジンはかかるが走ることが出来ませんでした。こんな経験初めてでした。まあ、エンジンを暖めれば走るだろうと思っていましたが、残念ながら動いてくれませんでした。仕方がないので修理を御願ひしたところ、軽油がパイプ内で凍っているらしい。こんなこと初めての経験でした。それ以外にも様々思い知らされました。（残念）

倶知安ではどこへ行くにも車です。買い物、ガソリンスタンドはド街まで焼く7、8分ですが、冬は大変でした。まだ除雪機はもっていなかったのので、毎朝ママちゃんダンプで雪かき。一日2、3回していました。

携帯も繋がらない場所でしたが多くの人と出会うことが出来、日々楽しい思いです。一例ですが、三重県松坂市から長期滞在で来られた方が松浦武四郎に興味があり、全道を回るらしい。私は武四郎か三四郎か全く無知でしたが、その方が長年にわたり熱心に話をしていただきましたので少し理解できるようになりました。

皆様、北海道って、あまりにも大きすぎて訳分かりませんわ。

編集部注：

1. 今では「倶知安（クッチャン）」と言うより、「国際スキー場ニセコ」の方が通りがいいでしょう。地価上層率日本一、この数年で2倍に値上がりしています。
2. 松浦武四郎は「北海道」の名付け親です。1869年に下の6つの候補の中から選ばれました。*「日高見（ひかみ）道」、*「北加伊（ほっかい）道」、*「北海道」、*「海島道」、*「東北道」、*「千島道」
3. 「加伊」は「アイヌ」と関係があり、その「加伊」が「海」に変わりました。（勿論、異説はあります。）

2024年4月例会
出席報告

在籍会員 13名
ゲスト 0名

出席者 11名
ビジター 0名

メネット 10名
出席者合計 12名

メーキアアップ 1名
出席率 92%

札幌ワイズメンズクラブ 2024年5月例会

日時：2024年5月21日（火）18:30～20:30
会場：北海道YMCA 101教室+リモート
会費：1,000円

司会 山崎 修

- ① 開会点鐘 会長 小野 健
- ② ワイズソング、ワイズの信条 全員
- ③ 今月の言葉・なぜこの言葉を 小野 健
- ④ 開会あいさつ 会長 小野 健

- ⑤ 誕生日 5月 3日 宮崎 善昭
- 5月 6日 柴田 邦子
- 5月16日 宮崎 由美子
- 5月18日 秋葉 康子
- 5月26日 北川 佳治
- 5月28日 伏木 康

- ⑥ 結婚記念日 5月 2日 秋葉 聡志・康子
- 5月 7日 宮崎 善昭・由美子

⑦ 卓話

「ソーシャルペダゴジーとは」

～教育や福祉を跨ぐ「社会における子育て～」

一般社団法人ソーシャルペダゴジーネット」

代表理事 **松田 考**様

- ⑧ 諸報告
- ⑨ YMCA報告 担当主事 北川 佳治
- ⑩ 私も一言
- ⑪ 今月の歌

「若者たち」

閉会点鐘 会長 小野 健

札幌ワイズメンズクラブ4月例会

日時：2024年4月23日（火）18:30～20:30

場所：札幌YMCA101教室

参加者： 秋葉、小谷、北川、柴田、中田、伏木、
宮崎、本宮、山崎、安田、義村

（メーキングアップ：森本 大坂サウス4月例会）

今、教育界で注目を浴びている「課題解決型学習 Project Based Learning」とはどんな学習法なのか？正答を教えられ暗記するのではなく、学習者自らが課題を見つけて解決していく中で、解決能力や実践能力が育まれる方法です。現場教育と実務経営に抱負な経験を持つ本宮ワイズが分かり易く説明してくれる有益な卓話でした。（卓話要約は6月号。乞うご期待。）



写真上。 2024年4月例会：

後列： 左から、安田、伏木、山崎、秋葉、宮崎
柴田、北川

前列： 左から、中田、義村、本宮、小谷

何故このことばを！ 小野 健

新一万円札の絵柄にもなる「格言王」渋沢栄一の残したことばからピックアップです。日本は円安、物価高、政治の混迷、災害、日本を取り巻く安全保障などなど、とても暗いニュースばかりです。海外に目を向けてもウクライナ戦争、ガザ戦争、東アフリカの洪水、テロ... 我々は混とんとした世界に放り込まれています（ディストピアを描いた映画やドラマが多いのもこういった世相を反映しているのでしょうか？）。

そのような世界にあっても、常に理想を持ち、その理想に向けて何をすべきかを常に問い、自分や家族が幸福でいられるように、世の中を少しでも良いものにしていきたいと自戒の念も込めて、このことばを選んでみました。

何故この歌を！ 中田 靖泰

4月は10数年の学びを終える月、5月は遥かな高嶺を目指し希望に燃えて歩み出す月です。時には「あの人」を見失い、「五月病」にかかってしまう若者もいるかもしれません。でも大丈夫、歯をくいしばって前へ進んでください。

Yを巣立つ「若者」たちへの歌です。

ワイズユースサービス活動

北海道部ユース事業主査 宮崎 善昭

ユースサービスについて、今年度、次年度東区山田公平理事は、元日本YMCA同盟総主事、後にアジア同盟の総主事を歴任したこともあり、特にユースサービスに対する思いは強いものがあるようです。元来YMCAという団体は青少年社会教育の団体であり青年や少年の全人教育に目を向け、次代のリーダーシップをとる人間としてのユースに注目し、YMCAに連なる青年の育成をボランティア活動を通して設定し活動を継続してきました。

札幌クラブもまたユースの支援は継続して行ってきました。コロナ禍で札幌YMCAのユース活動が休止し一時中断しましたが、それまでは全国リーダー研修会、全道リーダー研修会、専門学校ボランティア表彰、ボランティアリーダー感謝会、キャンペーリーダートレーニングなどの支援の他、例会のゲストスピーカーとしてリーダー会活動紹介、発表などを実施してきました。それは、将来の社会での様々な運動や活動の中心なる青年に社会教育団体としてのYMCAの全人教育、他者との連帯、共によくなっていく思い、世界平和の創出などの価値観を持つための機会と場を提供していきたいという大きな夢と幻を求めての活動でありました。

YMCAの運動は当初、全人教育の具現化としての個人の育成に目が向いていたと思います。勿論個人の育成もありますが、他者との連携、共に良くなっていく、そして共に良い社会を創りだしていく、近年強調されるようになってきたように見えます。YMCAの設立や世界同盟としての結合の基準や理念は現在に至ってもいささかも変化はありませんが、その視点は時代によって変化していきますし、それは時代のニーズであるのかもしれませんが。

私がスタッフだったときは、どちらかというところYMCAの内部完結系で個人の完成（完全なものになりなさいという聖書の言葉）運動が中心であったという認識をしていました。その意味で現在は、地域と共に良くなっていく、周りの人間と共に良くなっていくという開放系の運動に目が向いているのでしよう。

昨年度から始まりました東日本区ユース委員会主催のユースアクションプログラムは、その一環であり地域のユース活動をワイズが動機付けし、支援していくという現れではないか思います。YMCAに連なるユースの支援は勿論、地域を巻き込んだユース支援をしていくとするものです。活動はまだ始まったばかりで試行錯誤、トライ・アンド・エラーが続くでしょうが、息の長い活動にしていきたいと考えています。

特に、学生YMCAがユースアクションプログラムに参加する試みは、東日本区でも初めてのケースで、新しい活動の展開が注目されています。

次期役員研修会・北海道部評議会

次期北海道部長 柴田 伸俊

2024年4月20日(土)13:30~17:00 十勝プラザ特別会議室において18名の出席者を迎えて予定通り執り行われました。

<評議会議案>

- 第1号議案 2023-24 北海道部活動中間報告 承認
第2号議案 2023-24 北海道部会計中間報告
一部修正で承認 CS資金にチャリティランが漏れているかどうか確認 次期部長補助費等、旅費について再確認の上、8月に再報告
第3号議案 2024-25 部長方針・活動計画 承認
第4号議案 2024-25 北海道部会計予算案の件
一部修正 承認
・東日本区役員旅費補助金が45,000×3回入るか再確認する
・上記4)の収入の科目と11)の支出の科目の名称を合わせる
・道外出張のない会合への旅費支出は見込まないということを確認の上、8月に再度報告
第5号議案 2024-25 北海道部役員・クラブ役員確認の件 一部修正で承認
第6号議案 2024-25 北海道部第一回評議会・部会
8月31日(土)13:30~
豊平館にて(ホスト:札幌クラブ) 承認
第7号議案 2024-25 北海道部次期役員研修会の件
2025年4月19日(土) ホスト:札幌クラブ 承認
第8号議案 2024-25年度CS申請の件(北見クラブ)
承認
第9号議案 2024-25年度CS申請の件(チミケップ)
チミケップワークのユース支援に50,000円支出する。
第10号議案 2024-25年度CS申請の件(札幌クラブ)
チャリティランに30,000円支出 承認



写真左：
左 伏木(札幌)
右 宮崎(札幌)

写真右：
左 山下
右 秋葉(札幌)



17:00~19:00 懇親会 すし攻
各会員と楽しいひと時を語り合いました。

YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

札幌クラブ4月事務会報告(ブリテン短縮版)

① 全道職員研修報告

4月28日(日)~29日(月)にて北海道YMCA(札幌・北見・とち帯広)全職員を対象とした、合同研修会を4年ぶりに対面で開催しました。

今年のテーマは、「コミュニティウエルビーイングを感じよう」と題して、

1. 秋葉総主事による講話「YMCAストーリー・Vision2030」、
2. 総主事講話からのグループディスカッション、
3. 各 brunch の事例共有、
4. 交流レクリエーション

の流れで研修を行いました。今回の研修で大きな意味をもったことは、コロナ禍以来の対面開催で実施できたことで、それまでカメラ越しでしか会えていなかった仲間と実際に触れ合えたことでした。

その上で、北海道YMCAの歴史的な学びや世界YMCAが目指しているものの共有の機会が持てたこと、そして、職員交流が行えたことは、YMCAスタッフとしてのポジティブネットおよびコミュニティウエルビーイングを感じられる機会になりました。この気づきや学びを、日々の働きに還元していきたいと思えます。

② YMCA インターナショナルチャリティーラン 2024

北海道YMCA インターナショナルチャリティーラン2024が、コロナ禍以来の対面開催として、札幌では、5月26日(日)に北海道立真駒内公園にて実施されます。また、コロナ禍で実行されたオンライン開催も並行して実施します。障がい児・者支援イベントとして、オールジャパンYMCAで取り組んでいる本企画は、北海道では29回目となります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



【申込方法】

札幌YMCA受付(011-561-5217)にお申し出ください。参加費は札幌YMCA受付又は下記の銀行口座に振り込み願います。

北洋銀行 石山通支店 普通口座 No.3022292
口座名:北海道YMCA

8. 第27回東日本区大会の準備・参加について(継続検討)・

- 札幌クラブ会員は原則全員参加登録とする。参加申し込み、宿泊先の手配は各自。但し、欠席者の登録費は請求しない。
 - ・帯広への移動手段についての確認
 - ・札幌クラブとしての出席集約 ☞担当:小谷メン 出欠、移動手段等一覧表作成
 - ・十勝クラブより安田メンに晚餐会でのピアノ演奏の依頼あり ☞秋葉より確認し山田メンあて返信

9. 次期北海道部会(8/31(土))について

- ・日程:8月31日(土)ホストは札幌クラブ
 - ・会場:中島公園内 豊平館
- その後詳細作成、東日本区大会時にチラシ配布計画に

(記録者:秋葉 ブリテン用短縮版作成 中田)

日時:2024年4月30日(火)19:00~20:30

場所:札幌YMCA総主事室・オンライン★併用

出席:小谷(長)、秋葉★、北川、柴田、伏木、中田、山崎★

【議事内容】

1. 5月例会

- ・日時・場所:2024年5月21日(火) 18:30~20:30 札幌YMCA101教室
- ・卓話内容:「地域を巻き込んだ若者や子供の居場所を作る子育て支援」(一社)ソーシャルペダゴジーネット 代表理事 松田考さん

・例会当番:伏木・小谷

3. 2024年6月~の例会卓話:

- 2024年6月 小野会長+全リ一研究会 7月 札幌YMCAユースボランティアリーダー会によるSDGsユースアクションプロジェクト報告

4. チャリティーランについて

- ・日程:2024年5月26日(日)10:00~12:00 ※オンライン方式(個人)で6月まで実施
- ・会場:真駒内公園
- ・駅伝方式の対面レース+個人参加でのラン
- ・小野会長開閉会式挨拶予定(実行委員長) 確認済み
- ・5/20申込締切。参加人数に合わせて準備。5/21例会時に支援内容・参加人数最終確認。
- ・ワイズコーヒーマスターサービス実施の場合、ホットコーヒーを柴田メン自宅で落としてポット2本持参。
- ・予算3チーム分(クラブ1チーム・部2チーム)45,000円を使ってチームを集める。野外リーダー(北川)、汝羊寮、チミケップリーダー(伏木)に声掛け参加を募る。また、児童デイさんかくチーム、アフタースクールチームの支援も検討。

5. チミケップキャンプ場ワークについて

- ・日程:6/15(土)~6/16(日)1泊2日
- ・去年までは日帰りだったが、強行軍のため今年はキャンプ場での1泊を予定。寝袋等持参。
- ・ワイズメンだけでなくユースも含めて北見では計画。食事等の費用も予算化している。
- ・札幌クラブからは、伏木メンからユースボランティアリーダー会に声がけ済み。汝羊寮へも打診予定。
- ・参加予定者:伏木・柴田・小谷(日帰り)
- ・参加者、宿泊有無、車両集約等(担当:伏木)

6. 東日本区SDGsユースアクションについて

- 札幌YMCAユースボランティアリーダー会による東日本区SDGsユースアクション企画、「グッドドライブ」による貧困対策。子どもの衣服をリユースする活動(SDGsから①貧困をなくそう②つくる責任から責任③気候変動に具体的な対策をの3つの目標についての取り組み)。衣類の寄付、物々交換イベントの企画・実施、リユースに関する講演・ワークショップ情報発信などの活動を計画。

7. 北海道部第2回評議会・次期役員研修について

- ・4月20日(土)開催の北海道部会での討議内容については、議事録にて各会員宛配信・報づとしての出席集約 ☞担当:小谷メン 出欠、移動手段等一 ☞ 左上に続く